

美術研究所報

「日本美術年鑑」の刊行 美術部第二研究室の編集による「日本美術年鑑」昭和五十九年版（昭和五十八年一月から十二月の間の記事）は昭和六十一年三月三十一日に刊行された。

美術部・情報資料部公開学術講座

第二十回公開学術講座を昭和六十一年十一月二十九日（土）午後、日本経済新聞社小ホールにおいて左記のとおり開催した。

近代日本画と西洋絵画融合の歩み

佐藤道信

日本仏画における釈迦八相図について

関口正之

研究会 昭和六十一年

二月 十二日 八幡縁起の構成

宮次男

三月 五日 「伊勢物語図」（小野の御室）について

秋山光和

——いわゆる「貴紳邸宅図」の主題と表現——

四月 九日 来舶画人研究について

鶴田武良

七月二十三日 日本東洋古美術文献目録とそのデータ・ベース化

米倉迪夫

十二月 十八日 柿本人磨像について

島尾新

十二月二十四日 在米日本絵画とジャポニスム

佐藤道信

昭和六十二年

一月二十一日 小林清親「高輪牛町朧月景」をめぐる

山梨絵美子

一月二十八日 三重県出土の埴仏資料について

毛利伊知郎

一月 十八日 吉祥園寺羅漢画像について

招聘研究員 吉原忠雄